
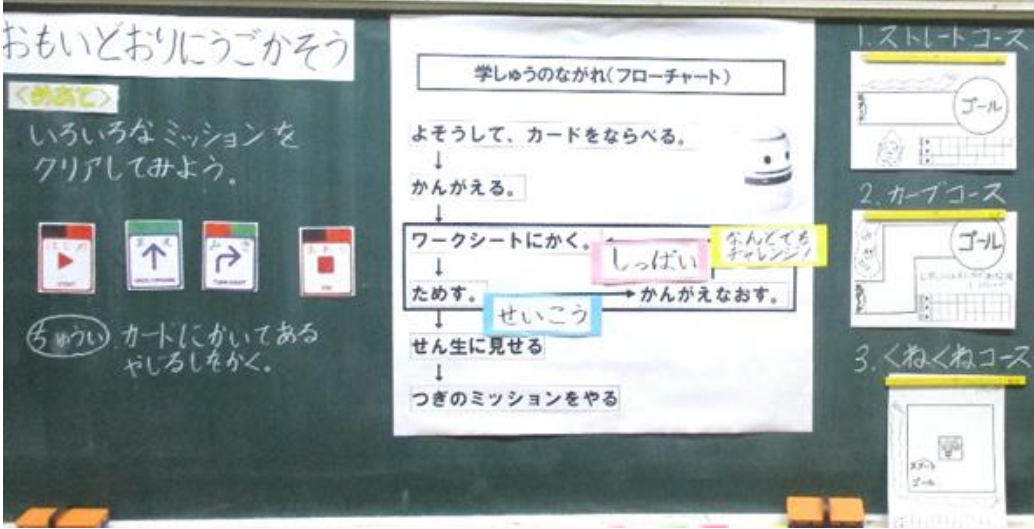


小学校プログラミング教育実施レポート

令和2年度から必修化された小学校プログラミング教育の実施の様子を紹介するものです。
 未来の学びコンソーシアムにて実施内容の精査を行うものではありません。

学習活動名	おもいどおりにうごかそう	
学年	小学校第1学年	
目標	上下左右の矢印を組み合わせて、キャラクターを思い通りに動かすことに興味・関心をもつ。	
教材タイプ	ロボット	
使用教材	プログラミングえほん、ルビィのぼうけん、hour of code、True True（ロボット）	
環境	児童1人で1台のタブレット端末、2～3人で1台のロボットを使用	
都道府県	東京都	
実施校	国立市立国立第四小学校	
学習活動の概要・児童の様子（プログラミングの活動を中心に記載ください。）	<p>【教材について】 プログラミングロボット「True True」はカードをロボットに差し込むだけで指示が出せるので、低学年の児童にも扱いやすい教材である。</p> <p>【授業のポイント】 児童は2人のペアで話し合いをして、プログラミングロボットにどのような指示を出せばよいかを考える。自分たちが考えた指示カードの配列は、必ずワークシートに記録をとり、うまくいかない時は、また話し合いをして、試行錯誤をしながらゴールへ動かしていく。</p>	
		
成果と課題	<p>成果：ロボットをゴールに運んだときの成功と失敗について共有する時間があり、学びが深まった。</p> <p>課題：3つのミッションが終わった後のタスクが明確だとよりよかった。 今後はコンピュータを用いたプログラミング教育にも取り組んでいく。</p>	